引用データの組織化の試行

京都大学図書館機構では、学内の紀要論文を対象として、引用データの組織化・公開を試行

試行の対象とした紀要論文

- 京都大学大学院教育学研究科紀要 24件
- 人文學報 13件

- 紀要は、特に人文社会学系分野において重要な研究成果の公表の場であり、機関リポジトリが主たる公開場所として利用されていることが多い。
- 引用データは知識体系を示しており、引用データを組織化して公開することは文献を既存の知識体系への埋め込むこと捉えられる。
- 多くの機関リポジトリでは引用先文献へのリンクは表示されていない。表示することによって、利用者に対して知識体系を提示することができ、研究支援につながる。

引用データの組織化の仕様 [1/2]

仕様書を作成して、引用データの作成を外注した

入力をお願いした項目

入力項目		説明	
引用元文献	識別子	引用元文献の識別子を入力する。人文學報であればDOI、京都大学教育学研究科紀要であればハンドルシステム識別子を入力する。	
	種別	JPCOARスキーマの資源タイプに沿って文献の種別を入力する。	
引用先文献	著者	著者、編著者、訳者等を”；”で区切って入力する。	
	タイトル	文献のタイトルを入力する。	
	雑誌/学会		逐次刊行物に収録されている際には、その文献が掲載されている雑誌名を入力する。会議発表論文である場合には、学会名を入力する。
			文献の種別が図書(部分)(例:特定の章)である場合には、文献が収録されている図書のタイトルを入力する。

引用データの組織化の仕様[2/2]

入力項目	説明
引用先文献	巻 逐次巻号物に収録されている場合に、その文献が掲載されている巻を入力する。
	号 逐次巻号物に収録されている場合に、その文献が掲載されている号を入力する。
	頁番号 逐次巻号物に収録されている文献や、図書(部分)である際に、開始頁番号と終了頁番号を入力する。
	出版者 出版者を入力する。
引用先文献	識別子 文献が図書、図書(部分)である場合には、ISBNを入力する。インターネット上で公開されている論文、学位論文である場合には、DOI、ハンドルシステム識別子といった永続的識別子を入力する。
引用先文献	リンク先URL 図書、図書(部分)である場合には、その図書のCiNii BooksのURLを入力する。CiNii Booksで見つからない場合には、国立国会図書館サーチ、WorldCatにおけるその文献のURLを入力する。インターネット上で公開されている論文や学位論文である場合には、DOI等のURLを入力する。オンラインで公開されていない場合には、その文献のCiNii ArticlesのURLを入力する。

作成された引用データ

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	引用元文献ID	種別	著者	タイトル	雑誌/学会	出版年	巻	号	頁番号	出版者	識別子	リンク先URL	
2	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	Cavell, Stanley	The Claim of Reason: Wittgenstein, Skepticism, Morality, and Tragedy.		1979				Oxford Univ	0195025717	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA031622	
3	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	Cavell, Stanley	A Pitch of Philosophy: Autobiographical Exercises		1994				Harvard Univ	0574669800	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA230977	
4	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	カヴェル, スタンリー	哲学の「声」: デリダのオースティン批判論駁		2008				春秋社	97843933231	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA861099	
5	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書 (部分)	Cavell, Stanley	Responses.	Contending with Stanley Cavell	2005			157-176	Oxford Univ	0195175689	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA750944	
6	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	Cavell, Stanley	The senses of Walden (An Expanded ed.)		1981				North Point	0865470316	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA307828	
7	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	カベル, スタンリー	センス・オブ・ウォールデン		2005				法政大学出版	4588008331	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA740338	
8	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	Fleming, Richard	The state of philosophy: an invitation to a reading in three parts of St		1993				Bucknell Univ	0838752535	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA687911	
9	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	Gilligan, Carol	In a different voice: psychological theory and women's development		1982				Harvard Univ	0674445430	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA011708	
10	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	ギリガン, キャロル	もうひとつの声: 男女の道徳観のちがいと女性のアイデンティティ		1986				川島書店	4761003308	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN003983	
11	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書 (部分)	McGinn, Marie	The Everyday Alternative to Scept, Wittgenstein and scepticism		2004			240-259	Routledge	0415232910	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA686283	
12	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	Putnam, Hilary; e	Philosophy in an age of science: physics, mathematics, and skepticism		2012				Harvard Univ	9780674050	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB092176	
13	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	Rorty, Richard	Consequences of pragmatism : essays, 1972-1980		1982				University of	0816610630	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA003794	
14	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	ローティ, リチャード	プラグマティズムの帰結		2014				筑摩書房	9784480096	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB157696	
15	http://hdl.handle.net/2433/250363	学術雑誌論文	Sogabe, Kazuma	Education for the Politics of "Voice"	Educational Studies in Japan	2019	13		97-109	Japanese Ed	10.7571/esjk	https://doi.org/10.7571/esjkyoiku	
16	http://hdl.handle.net/2433/250363	学術雑誌論文	Standish, Paul	Ethics before Equality: Moral educ	Journal of Moral Education	2001	30	4	339-347	Routledge	10.1080/030	https://doi.org/10.1080/0305724	
17	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	スタンディッシュ, ヴァレリア	自己を超えて: ヴィトゲンシュタイン, ハイデガー, レヴィナスと言語の限界		2012				法政大学出版	9784588009	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB085175	
18	http://hdl.handle.net/2433/250363	学術雑誌論文	Standish, Paul	Education for grown-ups, a religio	Ethics and Education	2007	2	1	73-91	Routledge	10.1080/174	https://doi.org/10.1080/1744964	
19	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	Vieffues-Bailey, I	Beyond the Philosopher's Fear: A Cavellian Reading of Gender, Origin		2007				Ashgate	9780754655	https://doi.org/10.4324/9781315	
20	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書 (部分)	荒畑, 靖宏	日常性への回帰と懐疑論の回帰: ス: 21世紀の哲学をひらく: 現代思想の最		2016			173-193	ミネルヴァ書	9784623075	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB21323C	
21	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書 (部分)	上野, 千鶴子	差異の政治学	ジェンダーの社会学	1995			1-26	岩波書店	4000107011	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN134025	
22	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	岡野, 八代	フェミニズムの政治学: ケアの倫理をグローバル社会へ		2012				みすず書房	97846222076	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB079722	
23	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	クーゼ, ヘルガ(著)	ケアリング: 看護婦・女性・倫理		2000				メディカ出版	4895739996	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA471574	
24	http://hdl.handle.net/2433/250363	記事	齋藤, 直子	『内なる光』と民主主義の道徳的風	現代思想	1997	25	2	290-309	青土社	4000111272	https://ci.nii.ac.jp/ncid/40001112	
25	http://hdl.handle.net/2433/250363	記事	齋藤, 直子	際立つプラグマティズム	現代思想	2015	43	11	54-79	青土社	4002055336	https://ci.nii.ac.jp/ncid/40020553	
26	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	品川, 哲彦	正義と境を接するもの: 責任という原理とケアの倫理		2007				ナカニシヤ出	9784779501	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA835391	
27	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	杉田, 浩崇	子どもの「内面」とは何か: 言語ゲームから見た他者理解とコミュニケーション		2017				春風社	9784861105	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB249116	
28	http://hdl.handle.net/2433/250363	紀要論文	高柳, 充利	カベル「エマソンの完成主義」によ	京都大学大学院教育学研究科紀要	2007	53		45-57	京都大学大学	http://hdl.ha	http://hdl.handle.net/2433/4399C	
29	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書 (部分)	立山, 善泰	訳者あとがき	ケアリング: 倫理と道徳の教育--女性	1997			321-324	晃洋書房	9784771009	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA308731	
30	http://hdl.handle.net/2433/250363	博士論文	若野, 一徳	エマソンにおける「個」の概念: 現代思想からの再評価を基に		2011				早稲田大学	http://hdl.ha	http://hdl.handle.net/2065/37661	
31	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書	ノディングズ, ネ	ケアリング: 倫理と道徳の教育--女性の観点から		1997				晃洋書房	9784771009	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA308731	
32	http://hdl.handle.net/2433/250363	紀要論文	林, 泰成	ケアリング倫理と道徳教育: ネル	上越教育大学研究紀要	1998	17	2	589-601	上越教育大学	http://hdl.ha	http://hdl.handle.net/10513/265	
33	http://hdl.handle.net/2433/250363	図書 (部分)	林, 泰成	ジェンダーと道徳・教育	道徳教育論 (新・教職課程シリーズ)	2014			67-92	一藝社	9784863590	https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB153934	

IRでの引用文献リストの表示

ダウンロード数: 819

このアイテムの引用には次の識別子を使用してください: <http://hdl.handle.net/2433/250369>

このアイテムのファイル:

ファイル	記述	サイズ	フォーマット
eda66_083.pdf		1.7 MB	Adobe PDF

[見る/開く](#)

タイトル:	発達心理学における育児感情研究への家族社会的視点の導入 --歩行開始期の親の育児感情と母親/父親の動機づけの差異の解明に向けて--
その他のタイトル:	Introduction of Perspective of Family Sociology to Parenting Affect/Emotion Studies in Developmental Psychology: Toward Understanding Affective Structure in Toddler's Parents and Difference in Maternal/Paternal Motivation
著者:	大澤, 直樹 <small>KAKEN 研究者検索</small>
著者名の別形:	OSAWA, Naoki
キーワード:	育児感情 育児の動機づけ 親役割 性別役割分業 parenting affect/emotion parenting motivation parental role gender role
発行日:	26-Mar-2020
出版者:	京都大学大学院教育学研究科
誌名:	京都大学大学院教育学研究科紀要
URI:	http://hdl.handle.net/2433/250369
出現コレクション:	第66号

<http://hdl.handle.net/2433/250369>

- 参考文献:
- Abidin, R. R.. The parenting stress index. Pediatric Psychology Press, 1983. <http://www.worldcat.org/oclc/220451677>
- Arnold, D. S.; O'Leary, S. G.; Wolff, L. S.; Acker, M. M.. "The Parenting Scale: A measure of dysfunctional parenting in discipline situations.". Psychological Assessment. vol. 5, no. 2, 1993, p. 137-144. <https://doi.org/10.1037/1040-3590.5.2.137>
- 青木, 聡子. "幼児をもつ共働き夫婦の育児における協同とそれにかかわる要因? : 育児の計画における連携・調整と育児行動の分担に着目して". 発達心理学研究. vol. 20, no. 4, 2009, p. 382-392. <https://doi.org/10.11201/jjdp.20.382>
- 東, 洋. 日本人のしつけと教育? : 発達の日米比較にもとづいて. 東京大学出版会, 1994. <https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN1143860X>
- Balenski, C. B.; Cook, A. S.. "Mothers' perceptions of their competence in managing selected parenting tasks". Family Relations. vol. 31, no. 4, 1982, p. 489-494. <https://doi.org/10.2307/583923>
- Belsky, J.. "The determinants of parenting: A process model". Child Development. vol. 55, no. 1, 1984, p. 83-96. <https://doi.org/10.2307/1129836>
- Bowlby, J.. Attachment and loss: Vol. I: Attachment. Basic Books, 1969. <https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA11769081>
- 黒田, 実郎(訳); 大羽, 素(訳); 岡田, 洋子(訳). 母子関係の理論 : I 愛着行動. 岩崎学術出版社, 1976. <https://ci.nii.ac.jp/ncid/BN00396585>
- Busseri, M. A.; Sadava, S. W.. "A review of the tripartite structure of subjective well-being: Implications for conceptualization, operationalization, analysis, and synthesis". Personality and Social Psychology Review. vol. 15, no. 3, 2011, p. 290-314. <https://doi.org/10.1177/1088868310391271>
- Crnk, K. A.; Greenberg, M. T.. "Minor parenting stresses with young children". Child Development. vol. 61, no. 5, 1990, p. 1628-1637. <https://doi.org/10.1111/j.1467-8624.1990.tb02889.x>
- Crnk, K. A.; Greenberg, M. T.; Slough, N. M.. "Early stress and social support influences on mothers' and high-risk infants' functioning in late infancy". Infant Mental Health Journal. vol. 7, no. 1, 1986, p. 19-33. [https://doi.org/10.1002/1097-0355\(198621\)7:1<19::AID-IMHJ2280070104>3.0.CO;2-1](https://doi.org/10.1002/1097-0355(198621)7:1<19::AID-IMHJ2280070104>3.0.CO;2-1)
- Crnk, K. A.; Low, C.. "Everyday stresses and parenting". Handbook of Parenting Volume 5 Practical Issues in Parenting. Lawrence Erlbaum Associates, 2002, p. 243-268. <https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA56277024>
- Deater-Deckard, K.. Parenting stress. Yale University Press, 2004. <https://ci.nii.ac.jp/ncid/BA71264844>
- Diener, E.. "Subjective well-being: A multidimensional construct". Psychological Bulletin. vol. 95, no. 2, 1984, p. 540-575. <https://doi.org/10.1037/0096-3445.95.2.540>

引用先文献：資源タイプ

図書(部分)や図書の章は大きな割合を占める

資源タイプ	教育学研究科紀要		人文學報	
	数	割合	数	割合
図書(部分)	305	(33.04)	229	(22.45)
うち、図書の章に該当	186	(20.15)	69	(6.76)
図書	282	(30.55)	297	(29.12)
学術雑誌論文	218	(23.62)	200	(19.61)
紀要論文	52	(5.63)	26	(2.55)
インタラクティブリソース	26	(2.82)	0	(0.00)
逐次刊行物	12	(1.30)	0	(0.00)
その他	12	(1.30)	33	(3.24)
不明	0	(0.00)	81	(7.94)
記事	2	(0.22)	74	(7.25)
新聞	8	(0.87)	57	(5.59)
博士論文	4	(0.43)	13	(1.27)
報告書	2	(0.22)	10	(0.98)

引用先文献：図書の記事の識別子

識別子種別	教育学研究科紀要	人文學報
ISBN	146	43
NII書誌ID(NCID)	31	0
DOI	3	5
その他	6	0
なし	0	26

このうち、図書の記事に割り当てられている識別子は、教育学研究科紀要のDOI3件のみ

まとめ

京都大学の紀要論文を対象とした引用データの組織化で得た所感

- 図書の章は数多く引用されている。しかし、現在のチャプターレベルのメタデータ流通状態では、成果の波及がみえづらい。
- 様々なステークホルダーがメタデータを作成している。メタデータのprovenance(来歴)が重要になってくる。

... funding captures grants and other awards you have received to support your research. [Add funding.](#)

▼ Works (14 of 14) ?

☐ ✂ COMBINE ☑ DELETE 👤 🔗 🔒

☐ Understanding IIF image usage based on server log analysis
Digital Scholarship in the Humanities
2021-11-05 | journal-article
DOI: [10.1093/llc/fqab040](https://doi.org/10.1093/llc/fqab040)

Source: Crossref ★ Preferred source